

ハ

戸

全国大会活躍願い 校舎壁面に懸垂幕

八学光星高

八戸学院光星高校は8日、今月下旬から各地で行われる全国大会に出場する男子陸上競走部、男子バスケットボール部、女子サ



サッカー部の活躍を願い、懸垂幕を校舎壁面に設置した。

男子陸上競走部は21日に行われる全国高校駅伝（京都）に10年ぶり2回目の出場。男子バスケットボール部は全国高校選手権（東京）に5年連続8回目の出場を果たし、23日の1回戦で尽誠学園（香川）と対戦する。

女子サッカー部は全日本高校女子選手権（兵庫）に2年連続2回目の出場で、29日の1回戦で近江兄弟社（滋賀）と戦う。

懸垂幕は縦10m、横0.7mで、各部の部員が懸垂幕の昇降装置のハンドルを回して掲揚した。男子バスケットボール部の中村虎太郎主将（3年）は「持ち味のディフェンスからの速攻に磨きをかけ、ベスト8を目標に頑張る」、女子サッカー部の吹上幹主将（同）は「去年は2回戦で負けて悔しい思いをした。後悔のないプレーをしてベスト16を目指す」と意気込みを語った。

（千葉真由美）

掲揚された懸垂幕（中央）の前で全国大会での健闘を誓う各部の部員たち